



2020年8月4日

各 位

会 社 名 日 本 ア ン テ ナ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 瀧 澤 功 一  
コ ー ド 番 号 : 6 9 3 0 東 証 J A S D A Q ス タ ン ダ ー ド  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 清 水 重 三  
T E L 0 3 - 3 8 9 3 - 5 2 2 1

## 報告セグメントの名称変更に関するお知らせ

当社は、2020年8月4日付で発表する2021年3月期第1四半期決算短信より、報告セグメントの名称を下記の通り変更いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社グループは、「見えない電波をコントロールする」をキーワードとして、通信用・テレビ受信用等各種アンテナ及び映像通信用電子機器の製造販売と、電気通信工事並びにこれに付帯する事業を営んでおり、報告セグメントの名称は、「送受信用製品製造事業」及び「工事業」としておりました。

うち、「工事業」においては、ビル・マンション向けテレビ放送共聴工事やテレビ受信障害対策工事、電気工事等を中心に事業展開を行ってまいりましたが、これらの工事は、基本的には、お客様のご要望通りに機器の取り付け等を実施すれば完了するものであります。

しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境を鑑みますと、人口減、過疎化や社会インフラの老朽化、また働き方改革等に対処するため、IoTや5Gの実用化といった、新たな技術による価値創造が期待されております。

そこで、当社といたしましては、既存の工事業に加えて、長年にわたり培ってきた無線通信技術や施工ノウハウを最大限に生かし、内閣府の国家レジリエンス（防災・減災）の強化研究開発計画への参画や、機器設置工事完了後の遠隔モニタリングによるデータ利活用ビジネスの開始等、より快適な暮らしを実現するための更なる付加価値を生み出すソリューションビジネスを展開してまいります。

これにより、「工事業」の名称を変更し、「ソリューション事業」とするものであります。

併せて、当社が製造する製品は、今後はソリューション提供の源泉として、より重要となっていくことから、「送受信製品製造事業」の名称を「送受信用製品販売事業」といたします。

#### 2. 変更の内容

| 旧セグメント名称            | 新セグメント名称            |
|---------------------|---------------------|
| 送 受 信 用 製 品 製 造 事 業 | 送 受 信 用 製 品 販 売 事 業 |
| 工 事 事 業             | ソ リ ュ ー シ ョ ン 事 業   |

以 上